小宮山明敏　文藝評論家。明治二十五年一月二十五日岡山県生れ、昭和八年九月二十日没（一九〇二―三三）。大正十五年早稲田大学文学部露文科卒。在学中片崎一雄、村田春海、岡澤秀虎等と同人誌『主潮』を創刊。

譯著書、リベヂンスキイ作『一週間』（譯、昭和五年二月五日平凡社）『世界プロレタリア傑作選集』）、『藝術とマルクス主義』（合著・プロレタリア科學研究所編、昭和五年二月十五日プロレタリア科學研究所、鐵塔書院發賣）、『プロレタリア藝術教程・第二輯』（合著・饒平名智太郎編、昭和五年四月二十七日世界社）、ナルマーノフ作『叛亂』（譯、昭和五年五月十四日マルクス書房『勞農ロシヤ文學叢書』）、『文學革命の前哨』（昭和五年九月五日世界社）、ナルマーノフ作『赤色紙鳶隊』（譯、昭和六年六月十四日鐵塔書院『ソヴエート作家叢書』）等。